

2017年3月上旬配本予定

論集 + 展覧会記録

彫刻の問題

著者：白川昌生、金井直、小田原のどか / 撮影：金川晋吾

爆心地・長崎の彫刻を問う

長崎市の原爆落下中心地に建てられたモニュメントに焦点を当て、その意味を問い直す「彫刻の問題」展が2016年秋に開催されました。本書は、同展の企画者、金井直と、出品作家の白川昌生、小田原のどかによる公共彫刻の問題点に焦点を当てた論考を収録。

彫刻との関わりがとくに深い、爆心地・長崎から、戦後日本の彫刻を再検証するための論集です。

(日英両表記)

金井直

1968年生。信州大学人文学部准教授。文学博士(京都大学)。豊田市美術館学芸員を経て、2007年より現職。専門はイタリア美術史および近現代彫刻史。あいちトリエンナーレ2016キュレーター。

白川昌生

1948年生。1970年代にフランスおよびドイツで哲学と美術を学び、1983年に帰国。国内外の美術館やギャラリーで作品を発表。現代美術史に関する研究・著作も多数。

小田原のどか

1985年生。芸術学博士(筑波大学)。長崎の原爆碑の調査・研究とともに、日本各地で作品展示を行う。主な受賞に、岡本太郎現代芸術賞、群馬青年ビエンナーレ優秀賞など。

白川昌生

SHIRAKAWA Yoshio

金井直

KANAI Tadashi

小田原のどか

ODAWARA Nodoka

Matters
の
Sculpture
問題

目次

論考

近代・モニュメント・戦争 | 白川昌生

この国の彫刻のために | 小田原のどか

代わりとしてのモニュメント、モニュメントの代わり | 金井直

作品図版 (撮影：金川晋吾)

予価：2200円 + 税 / 言語：日本語、英語

サイズ：215×130×20mm /

ハードカバー：172頁 /

ISBN：978-4-9905835-4-5 / C 0070

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

mail: info@tsubamebook.com

TEL: 03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名 (番線印)

トポフィル 新刊

www.topofil.info/

返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人

注文数

彫刻の問題

A5変形 (厚さ 20mm) ハードカバー：172頁 2200円

○ISBN：978-4-9905835-4-5 C0070

ご担当： 様

冊